

緊急支援事業

コロナに負けるな！食料支援で若者に勇気を届けよう！

現在コロナウイルスが私達の生活に深刻な影響を及ぼしております。特に長岡市内に住む学生はアルバイトなどの収入源を断たれ、長岡での生活に支障をきたす事態となっています。また、長岡市内の大学は休校中ではありますが、感染拡大防止のため実家に帰ることも出来ず、一部の学生は食費を切り詰めながら生活しています。そこで、私たち長岡青年会議所は学生達の生活負担を少しでも減らし、勇気を与えるべく、緊急支援事業として食料支援をしたいと思っております。

【支援対象】

新潟県外に実家を持つ長岡市内の大学生100人

※本事業の実施後、成果があれば、第二弾、第三弾と継続的に実施致します。

【支援品】

保存できる食材（限定100セット）

○現在集まっているもの

品目	数量	提供会社
米	75キロ	加藤農場
桜の紅茶	200パック	(有)プリンキピア
こんにゃく	100袋	(株)猪貝
焼き菓子	100人分	和菓子処 鹿の子
ソーセージ	200本	(株)朔

【周知方法】

学生に Twitter で呼びかけてもらいます。

学生へのメール配信が可能な大学には案内を依頼します。

【実施日】

5月2日（土曜） 12時～17時

【受け渡し場所】

ハイブ長岡1階 パークサイドキッチン桜亭

【学生へのお願い】

- ・学生証と保険証などの実家が新潟県外であることがわかる証明書の提示
- ・アンケートへの協力
- ・Twitterのフォロー

【協賛金】

目標金額：7万円（14口）

協賛者の名前は支援品に添える手紙に記載する他、SNS等で開示します。

余剰金が発生した場合、第二弾の支援実施費用に補填致します。

【食品衛生について】

食品衛生の観点からナマモノや保存出来ない食材は提供しません。また、加工を伴う食材については食品営業許可を取得している店舗で食品衛生管理者のもと調理されたもののみを使用します。

実施内容に違法性がないことは保健所、及び北陸農政局に確認済み

【感染予防対策】

感染予防のため受け渡しは下記の事項に留意し実施します。

- ・人と人との間隔を2メートル以上空ける
- ・換気の良い室外での受け渡し
- ・マスクの着用、アルコール消毒

【アンケート】

支援品を受け取った学生にはアンケートに答えて頂き、コロナ禍での現状をヒアリングし、今後の支援活動に活かします。また、まちづくり委員会のTwitterをフォロー頂き、継続的に支援情報を提供します。

【問い合わせ先】

まちづくり委員会 担当チーフ：和田

080-4337-0506